

活 用 事 例	浜松市立三ヶ日西小学校	菊地寛教諭
活用事例タイトル	デジタル報告書を作ろう	
対象授業科目/活動	国語科「調べたことを報告する文章を書こう」	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	<p>ねらい 知りたいことについて必要な事柄を工夫して調べ、調べる方法、調べた結果、結果から考えたことを明確にして文章を書くことができる。</p> <p>実施時期 25年7月 対象 4年25人</p> <p>グループごとに興味、関心のあるテーマについて学級内でアンケート調査を行う。その結果をタブレット端末を用いて、集計、表やグラフにして処理を行う。そこから分かることを個人で考え、グループで話し合う。そして、見えてきたことをもとに、報告書を一人一人が書き、話し合っグループで一つにまとめる。できた報告文とグラフや表を用いて、デジタルリーフレット報告書にし、他グループに紹介する。</p>	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<p>算数での学習を生かし、タブレット端末を用いて、アンケート結果をグラフや表に処理をする。デジタルであるので、他（ここではデジタルリーフレット）への活用が簡単にできる。デジタルリーフレットとしてまとめたのは、必要なところ（グラフや表）だけを拡大したり、書き込んだりしながら、他グループへ伝えることができるからである。</p>	
評価、振り返り（活動の評判や児童・生徒の声など）	<p>タブレット端末を用いて、簡単に表やグラフにすることができた。それにより、アンケート結果を分析することが容易にできた。また、デジタルリーフレットとして報告書を作成したことで、文字だけでなく表やグラフ、イラストを用いることができた。文章と表やグラフの関連付けをしながら、報告書の内容を吟味させることができた。</p>	

